

## 令和4年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和5年7月1日
-------	----------

## 1 指定管理者概要

施設名	尾岱沼漁港コミュニティセンター	
所在地	別海町港町232番地5	
施設概要	施設内容:待合室、事務所、湯沸室、一階物品庫、男子便所、女子便所、多目的便所、風除室、便所前室、展示ホール、二階物品庫、駐車場	
指定管理者	名称	(株)別海町観光開発公社
	代表者	浦山 吉人
	所在地	野付郡別海町野付63番地
指定期間	令和 2年 4月 1日～令和 7年 3月31日	
指定管理者の業務	施設の管理に関する業務、施設及び設備の修繕に関する業務、施設清掃及び環境保全に関する業務、外構等管理に関する業務、警備及び防火管理に関する業務、備品類管理に関する業務	
町の所管課	産業振興部 商工観光課	
	電話	0153-74-9254
	E-mail	<a href="mailto:syoukou@betsukai.jp">syoukou@betsukai.jp</a>

## 2 指定管理者による自己評価

評価	新型コロナウイルス終息に伴い、尾岱沼地区を訪れる観光客も戻りつつあります。また、立地的には地域の中心に位置し、地元住民の利用はかわりません。様々な方々に安心して利用頂いております。観光客からのお問い合わせも増えており、タイムリーな地域情報の発信にも努めております。
今後について	不特定多数の方が利用する施設ですので、引き続き消毒、除菌、定期的換気などの対策をしっかりと、安心して利用できる施設としていきたいと思っております。

## 3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し適切に運営を行っていた。また、定期的な環境整備や清掃を行うなど維持管理がされていた。
指摘事項	設備等の経年劣化が進んでいるため、修繕が必要な場合は、規模に応じて所管課と協議の上、計画的な対応を行うこと。

#### 4 管理運営状況に係る個別評価

<p>評価欄への記入内容</p> <p>◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた</p> <p>○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた</p> <p>×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった</p> <p>特記事項への記入内容</p> <p>特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載</p>
---

##### (1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)		
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)		
利用料金の減免状況(該当ある場合)		
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況		
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況		
施設の使用許可及び使用条件等の状況		
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	◎	定期的な清掃により衛生管理に努めて参りました。
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

## 5 他の事業評価実施状況

### (1)セルフモニタリング

自主点検状況	不特定多数の方が利用する施設であり、消毒や定期的な換気に努め、地域の方が安心して利用できる施設として管理運営に務めて参ります。
--------	---

### (2)定期モニタリング

定期報告状況	セルフモニタリングシートが遅滞なく提出され、内容も適切であった。
--------	----------------------------------

### (3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	6回	5月30日	外川	施設状況確認
		8月10日	外川	施設状況確認
		10月5日	外川	施設状況確認
		12月1日	外川	施設状況確認
		1月24日	外川	施設状況確認
		2月22日	外川	施設状況確認
実施結果				
建物及び設備の破損等がある場合は、適切に報告・修繕等の対応をした。				

### (4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	収入は前年と変わりありません。経費においては水道光熱費が増加しましたが、概ね予算の範囲に止まり、収支合計では21千円の黒字となりました。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	依然として燃料高や水道光熱費が上昇傾向にありますので、今後も節電や暖房費の節約に努めて参ります。